

## 「ご意見・ご質問シート」における意見・質問事項とその回答（2回目）

No.	章節	項目	ご意見・ご質問事項	市の考え方
1	全体	意見	「関連する市民・地域等の取り組み」という言葉に対して、「計画とは一線を描す感じがする」とのご意見がありました。「関連する市民・地域等への支援」としてはどうか。	施策の目的を達成するために、市民・地域等が取り組むことを記載するものであることから、「市民・地域等への支援」ではなく「市民・地域等の取り組み」とするものです。
2	第1章 第1節	意見	きよみ野など自治会館のない地域では、コミュニティ形成のために何かを始めたくても場所がなく、困っている状況です。「公共施設の有効活用を図る」というだけでなく、有効活用が図れるように支援を具体化することが必要だと思えます。	事業に関する個別具体的なお提案・ご意見については、担当課にお伝えし、今後の参考とさせていただきます。
3	第1章 第2節	意見	『女と男が互いに認め合う社会づくり』の課題の中に、性的マイノリティの問題も入るのではないのでしょうか。	ご意見については、施策小項目(1)②に表現されています。
4	第1章 第3節	意見	「平和で思いやりのある地域社会づくり」の取り組みの方向性として、戦争や原爆など、過去の悲惨な出来事への記憶や関心を薄れさせないことが必要ということだけでなく、平和式典への参加と平和教育の強化を進めていくことを明記した方がよいと思えます。	ご意見については、施策小項目(1)で表現しており、今後取り組んでいきます。
5	第1章 第4節	意見	第1章4節において、市内在住に多い「アジア圏との国際交流」と記載してはどうか	地域を限定せずに取り組んでいきます。
6	第1章 第4節	意見	観光庁の平成27年の訪日外国人のうち、埼玉県を訪問したのは1.4%、目的を観光・レジャーに限定すると、0.6%である。テーマパークがあるわけでも、リゾート地であるわけでもなく、宿泊施設も十分とは言えない吉川市に相当数のインバウンドが見込めるのか。さらに、ヨーロッパの現状をみれば、行き過ぎた多文化共生には疑問を感じる。	増加傾向にある市内居住の外国人や交流事業などにより吉川市を訪れる外国人の対応を想定して取り組むものです。ご意見のような疑問を生じさせることがないよう、記載内容の一部修正を検討します。
7	第1章 第6節	意見	「市民参加のまちづくり」施策小項目(1)市民参加の推進の中で、⑤「市民からの提言を頂き、市政運営に反映します」とありますが、幅広く市民の声を聞き実施することが大切だと思えます。実施につなげて、「言って良かった」と思っていたことが大切だと思えます。	ご意見のとおり、幅広く市民の声を聞き実施することが重要であると考えております。
8	第2章 第1節	意見	「市民が参加する福祉のまちづくり」現状と課題の中に「市の制度だけで解決することは困難になってきている中」とあります。市の制度を豊かにし、高齢者福祉・介護・子育て・障害・地域福祉など、一つの担当課だけでなく、課をまたぐ横断的なシステムの構築なども求められていると思えます。また、地域包括ケアシステムの推進について触れる必要があると思えます。	「福祉のまちづくり」には、子どもから高齢者、障がい者などを含んでおり、横断的に対応できる福祉のまちづくりを目指すものです。なお、地域包括ケアシステムは、第2章第3節で表現しています。
9	第2章 第7節	意見	「地域医療体制の充実」施策小項目(3)在宅医療の推進①在宅医療の情報提供を図る」だけでなく、在宅医療の充実を図ることが必要だと考えます。	在宅医療は、地域医療体制において推進されることから、市の役割としては、情報の提供を行うものです。

No.	章節	項目	ご意見・ご質問事項	市の考え方
10	第3章 第6節	意見	「総合的な治水対策の推進」駅周辺の浸水被害を軽減させるため、計画に基づき機械・電機設備の更新を継続しますとありますが、この中に「木売落としの調整池の推進を図ります」が入るべきだと思います。	ご意見を踏まえ、記載内容の一部修正を検討します。
11	第5章 第3節	意見	携帯とインターネットについては、前回の回答において第5章第3節と回答があったが、いじめに関する記載が多く、携帯とインターネットについては、記載がないが、それで良いのか。	ご意見を踏まえ、第5章第3節記載内容の一部修正を検討します。
12	第5章 第4節	意見	第5章第4節の指標についての前回の回答は、保育に関する部分は、第2章第2節とのことであったが、指標として、「保育園、幼稚園にも行かない子を減らす」というのはどうか。	ご意見については、2つの施策を合わせた指標と考えますので、それぞれの施策に応じた指標を設定することとし、第2章第2節では、「待機児童数」、第5章第4節では、「幼稚園への入園率」を指標としたものです。
13	重点 テーマ	意見	年齢別人口では40～44歳が団塊世代と比べて多く、吉川市は確かに他自治体と比較して若い町ではあると思いますが、それでも高齢人口は着々と増えていると思います。2025年問題を念頭に置き、高齢者対策を重点テーマの一つに加える必要があるのではないのでしょうか。併せて、障がい者対策も。	高齢者及び障がい者の施策については重要であると認識していますが、第2章第3節及び第4節に記載し、将来の高齢化を見据えて推進していきます。
14	重点 テーマ	意見	起業の立地推進を図るためには、工業用地を用意することが前提として必要なので、「」部分の文章の挿入を提案します。企業の立地推進を図るため、「工業用地を確保し、」工場誘致等を推進していきます。 ※参考 広辞苑によると ○工業② 原料や粗製品を加工して有用なものとする産業 ○産業②イ) 生産を営む仕事・・・中略・・・経済的行為。農業、牧畜業、林業、水産業、鉱業、工業、商業、及び貿易など。 ロ) 工業②に同じ 工業という言葉に産業全般を含むというのは、日本語としておかしいのではないですか。	ご意見を踏まえ、記載内容の一部修正を検討します。 また、ご指摘のように「産業」には、農業や商業も含まれることから、産業全般ではありませんでした。ここで表現する工業には、研究開発型企业や流通業務施設を含むと考えますので、ご理解をお願いします。